

♡ 蒲生 祥子(ピアノ) Le retour (再会) ♡
 ♪Con amabilita ~愛をもって~♪

日 時： 2016年 2月 18 日 (木) 開 演： 19:00 (開場 18:30)

会 場： YOSHU ホール 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-4-11 モリビル 2階

◆会 費◆全自由席(軽食&ドリンク付) 3000 円
 ~ご予約承ります。下記にてお申込みくださいませ~

◇ program ◇

ベートーヴェン ピアノソナタ第26番「告別」
 ベートーヴェン ピアノソナタ第31番

ほか

◇ profile ◇

蒲生 祥子(がもう しょうこ / ピアノ)

大阪府出身。

大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て京都市立芸術大学に入学、在学中に野村国際文化財団の奨学金を得て渡仏。

パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノと室内楽を学び審査員満場一致の首席で演奏学科のディプロムを取得。

同年パリ国立高等音楽院に入学する。2008年、同音楽院を優秀な成績で卒業。

在学中よりヨーロッパ各地でのコンサートに多数出演し、好評を博す。

パリ・エコール・ノルマル音楽院にて演奏員を務めるなど室内楽奏者、伴奏者としても活動。

クラリネットの巨匠 G.ダンガンとソプラノの V.イエンシェンとトリオ「Giocoso」を結成し、その活躍をフランス紙上にて取り上げられ「繊細で優雅な音色、一度聴くと忘れられないピアノ」と絶賛される。

2009年より毎年フランス国際ナントゥア音楽祭にソリストとして出演している。

2006年、マリア・カナルス国際ピアノコンクール ディプロマ賞

第3回神戸芸術センター記念ピアノコンクール 金賞

第3回野島稔よこすかピアノコンクール 第1位

これまでに大阪フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団とソリストとして共演。

ピアノを G.ブリュデルマシェール氏に、室内楽を N.パタルチェック、J.マックマナマ、ピアノフォルテを P.コヘンの各氏に師事。

近年はソロにとどまらず室内楽奏者・伴奏者としても国内外にて活躍している。

兵庫県立西宮高校音楽科非常勤講師。



◆◆ 今後の予定 ◆◆

- Vol. 120 2016年 3月 17日 (木) 19:00～ 竹内直紀(テノール) & 加藤英雄(ピアノ)
- Vol. 121 2016年 4月 21日 (木) 19:00～ TOYSPIRK(サックス・マリンバ & パーカッション・ピアノ)
- Vol. 122 2016年 5月 19日 (木) 19:00～ 調 整 中
- Vol. 123 2016年 6月 16日 (木) 19:00～ 乞うご期待！！
- Vol. 124 2016年 7月 21日 (木) 19:00～ 安田英主(ピアノ)

◆チケットのお問合せ・お申込みは裏面 YOSHU ホール までお願い致します。

YOSHU ホール

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-4-11 モリビル
 TEL 06-6261-7827 携帯 090-8200-6294
 FAX 06-6261-7828
 MAIL yoshu-hall@kta.biglobe.ne.jp
 HP <http://www.yosuhall.sakura.ne.jp>



YOSHU ホール

2016年2月のマンスリーコンサート

2月のマンスリーコンサートは、お待たせしました！蒲生祥子さんの登場です。フランスから帰国して以来、関西だけでなく日本全国で活躍のピアニストになられ、ファンが各地に！！でも！YOSHU ホールのファンは強力です。ひと味違います！久しぶりのソロコンサートを待ち望んでおられる方多し！！プログラムは、満を持してのベートーヴェンの後期ソナタ。華奢な身体から繰り出される、ダイナミックかつ繊細な音楽で魅了されるのです。彼女の演奏をお聴きになったことのない方々のご来聴も、心よりお待ちしております。

ご予約はお早目に！

♪～出演者より～♪

お待たせしました。

ベートーヴェン後期ソナタを持ってよしゅうホールに登場いたします！

32曲あるソナタの最後から1つ前の大曲。

生涯最後に書かれた豊かな情感、壮大なフーガをお楽しみください。

また、ベートーヴェン自身により表題の付けられた「告別ソナタ」。

告別→不在→再会と楽章ごとに副題がついており、

再会の楽章では地に足のつかない気持ちが伝わる作品となっております。

どうぞお楽しみに！！

蒲生祥子

～事務局より～

～愛を持って～と副題がついています。そうです！2月はバレンタインデー！

音楽に愛を込めて、ピアノに愛を込めて、みなさまに愛を込めて、ベートーヴェンの心を演奏されることでしょう。

真近で生の演奏が聴ける喜び！チョコレートをいただくより嬉しいことかもしれません。

ぜひ！ぜひ！お聴き逃しなく！！！

